

# 第48回交通安全

## 総ぐるみ大会を開催

交通安全意識の高揚と交通事故防止の徹底を図るため、「第48回大磯町交通安全総ぐるみ大会」を開催いたします。

今年度は、実際に交通事故死亡事故の被害に遭ったご遺族の方を講師に迎え、交通事故の悲惨さについて共に考えます。

また、幅広い年齢層を対象とした交通安全講話を実施し、歩行者としての心得、自転車の安全な利用など、交通安全の基本的な知識やルール・マナーを再

確認しますので、ぜひご来場ください。

▼とき 10月15日(土)  
午前10時から

▼ところ 保健センター2階研修室

▼内容

- ①交通安全ポスター・標語表彰
- ②交通安全協力者・功労者表彰
- ③大会決議

# 飼い主のいない猫の不妊去勢手術費助成制度

町では、飼い主のいない猫(ノラ猫)のフン尿等による生活被害を防止するとともに、不必要な繁殖による猫の増加を抑えるため、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費の助成を行っています。

助成を希望する方は、事前にお問い合わせください。

▼助成対象者 町内に住所を有し、町内に生息する「飼い主のいない猫」の不妊・去勢手術を実施する方

▼助成額  
・不妊手術(メス) 一匹3千円  
・去勢手術(オス) 一匹2千円  
※手術費用等は申請者負担。



▶平成22年度大磯町交通安全ポスター

- ④交通事故被害者の講演(「ピア・神奈川」祝部 美佐子氏)
- ⑤交通安全講話(湘南地域県政総合センター「くらし安全指導員」)

◎問い合わせ 町民課  
☎内線236

ご協力ありがとうございます！  
現在、ボランティアの方々には、不妊去勢手術を行うための捕獲や、術後、捕獲場所に戻してからの見守りなどのご協力をいただいております。  
地域の方々が協力し合い、これらの猫を見守っていくことで、猫の数は減っていきます。  
長い目で見守ることが必要であり、着実に成果が出ている地域もあります。  
これからもボランティアの方々をはじめ、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

◎問い合わせ 環境美化センター  
☎(72)4438

## 今日からはじめよう！ ごみのダイエツト通信⑨

ごみの減量化・資源化を進めていくうえで、皆さんは、「3R」という言葉をよく耳にしませんか？  
3Rとは、「リデュース(減量)」、「リユース(再利用)」、「リサイクル(再生利用)」のことです。  
最近では、ごみの減量化・資源化の意識が高まっていて、この「3R」に、「リフューズ(辞退)」、「リペアー(修理)」を含んで「5R」という用語が使われるようになってきています。  
では、この「5R」とは一体何でしょうか？  
今回から数回に分けて紹介していきます。

まず今回は、「リデュース(減量)」についてです。  
リデュースとは、「減らす、縮小する」という意味があるそうです。まさに、「皆さんの家庭から出るごみを減らしましょう！」ということを意味しています。

- ①買物の時は、マイバッグを持参し、必要な分だけ買うようにしましょう。余ったものを処分することがなくなり、レジ袋をもらわないことで、ごみを減らすことができます。
- ②自分専用の水筒や箸を使いましょう。ペットボトルや缶ビン、使い捨ての割り箸といったごみを削減できます。
- ③旅行カバンなどの減多に使わないものや、乳幼児用品などの短期間の使用ですむものは、なるべくリースを活用しましょう。「買わない」ことが、のちのごみの減量につながります。

日頃のちょっとした意識がごみの減量につながります。ぜひ実践してみてください！

◎リデュースしよう！  
ごみを減らすためには、生ごみ  
◎問い合わせ  
環境美化センター  
☎(72)4438